

2024年度（令和6年度）真鶴町小学校・中学校社会科デジタル副読本用教材制作業務委託事業
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名：2024年度（令和6年度）真鶴町小学校・中学校社会科デジタル副読本用 教材制作
業務委託事業

2 選定した委託予定事業者
J S L株式会社

3 公募期間（公告日～企画提案書提出締切）
2024（令和6）年12月2日から2025（令和7）年1月14日まで

4 選定委員による審査の結果

(1) 選定委員（敬称略）

氏名	所属及び役職等
瀬 瀬 仁 志	真鶴町教育委員会教育長
松 野 司	真鶴町教育委員会委員
伊 藤 晴 美	真鶴町まなづる小学校学校運営協議会会長
後藤 由多加	真鶴町立まなづる小学校教頭
二 神 朗	真鶴町立真鶴中学校教諭
塩 田 朋 広	真鶴町教育委員会学校建設専任課長兼指導主事事務取扱

(2) 選定委員会の開催日
2025（令和7）年1月22日

(3) 審査基準

審査項目	審査基準	配点
業務実績	小学校、中学校、義務教育学校、小中一貫型小・中学校におけるデジタル副読本の策手実績	10点
業務体制	総括業務責任者は、責任者として必要な知識、経験、能力を有し、指導監督能力の高い者であるか。	10点
提案力	専門的な知見による可能性を感じさせるものであるか。	25点
独創性	児童生徒にとって親しみやすく興味を引くような副読本とするための創意工夫やノウハウはあるか>	25点
編集力・デザイン力	児童生徒が読みやすいように編集され、副読本全体において、児童生徒及び教師等が活用を前提とした編集力・デザイン力を生かす表現を行っているか。	20点
理解力	業務の目的及び内容を理解し、本町の実態に沿った内容となっているか。また、実施した場合の十分な効果を発揮できる内容となっているか>	10点
合計		100点

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

- ・ J S L株式会社
- ・ タカコーホールディングス株式会社
- ・ TRC-ADEAC株式会社
- ・ 株式会社ルミテック

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）

審査項目	A社	B社	C社	D社	
業務実績	56	36	36	26	
業務体制	56	50	34	32	
企画力	提案力	135	110	75	80
	独創性	135	95	90	70
編集力・デザイン力	104	84	76	56	
理解度	48	40	32	26	
合計	534	415	343	290	

(6) 付帯意見など

- ・ 70 か所の採用実績など実績は十分である。
- ・ 空撮や動画による紹介、用語の説明をアニメーションで行うなど、作ったら終わりではなく、子どもの関心につながるとともに、それをどのように活用してもらえるのかなど工夫された提案内容であった。
- ・ 町との協力体制が期待でき、教職員の負担が少ない提案であった。
- ・ 学校だけの副教材だけにとどまらず、デジタルアーカイブの構築を行うなど、一般にも活用あるいは見てもらえることを、検討し進めていってほしい。